



山 域：北アルプス：高天原&雲ノ平

コース：新穂高温泉～双六小屋～高天原～雲ノ平～双六小屋～新穂高温泉

日 程：7月13日夜発～7月18日

山行T：7月13日21時市原IC～新穂高温泉2時仮眠

7月14日新穂高温泉6時30分～わさび平小屋7時40分～双六小屋15時20分

7月15日双六小屋6時～三俣蓮華岳7時50分～三俣山荘9時30分～高天原山荘15時

7月16日高天原山荘7時～雲ノ平山荘10時30分

7月17日雲ノ平山荘6時～鷹羽岳10時15分～三俣山荘12時30分～双六山荘14時30分

7月18日双六山荘6時～鏡平小屋8時10分～わさび平小屋12時～新穂高温泉13時30分

メンバー：CL 時田 SL 吉瀬 田中 上荒磯 狩野（記録）

山行報告

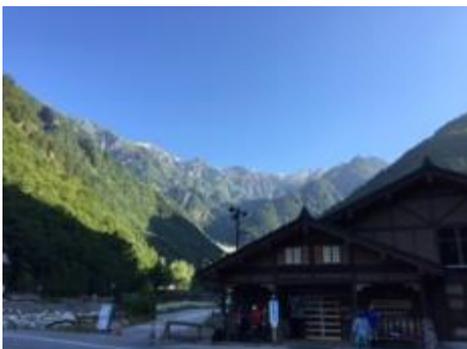
7月13日(木)

梅雨真っ只中なのに朝から晴れ！

久しぶりに長い休暇をとり、秘境の温泉、高天原に向けて準備を始めた。ついでにこの山行後に予定している沖縄旅行と沢の用意も進めた。11日間の休暇だが山、海、山と、隙間の無い日程である。

出発は五井駅21時予定。市原組をピックアップしてIさんと五井駅で合流し新穂高温泉へ向けて出発した。

平日の夜なので中央高速も空いている。1時過ぎには松本ICを通過して程無く新穂高温泉の登山者用駐車場に到着。駐車場はまだ空いていたがテントを張って仮眠するスペースは無い感じだったので、車の中にエアーマットを引き詰めて、小宴後快適に仮眠をとった。



7月14日(金)5時に起床し準備を始めた。3時間程度の仮眠だったので少し酒が残っているようだ。朝食を済ませて登山口に向かう。今日も天気は晴れ！雲一つない快晴だ、「皆日頃の行いが良いのかね～？」雨を覚悟していたが初日は天気が良くてピクニック気分で出発した。駐車場から新穂高センターまではちょっと離れているので登山者用駐車場に停める時は一番奥をお勧めします。新穂高センター近くの駐車場はロープウェイ利用者用なのでマナーを守りましょう。



林道を歩いていると「お助け風」の看板が？

近くに行ってみると岩の隙間から冷気が出ています。汗だくの顔に冷蔵庫を開けたみたいな気持ちいい空気が流れていた。

林道は1時間ほど続き、「こんなに奥まで車が入るんだ」って思っているうちに、林道の終点「わさび平小屋」に到着。リンゴ、トマト、キュウリなどが涼しそうな木のバケツに浮いていた。



熊の踊り場



眠い



わさび平小屋を過ぎると最初の雪渓があり、ひんやりした空気になってきた。やっと登山道に入り少しづつ高度を上げていく。

汗だくになった体がだんだん冷えてきた。Tさんに「着替えなさい！」って言われてインナーを着て乾いたTシャツに着替えたが、寝不足で眠い！頭も

重い、高山病化？と思いつつ鏡平小屋に到着、うどんとかき氷2杯を5人で回し食いしたら元気が出て来た！

「早く双六小屋に行ってビール飲みてー！」



7月15日(土)

朝焼けの双六小屋を6時に出発。今日の目的地、高天原温泉に向けて歩き出した。

最短距離の巻道は雪渓が多く残っているので通行止め、中道から三俣蓮華岳を目指す。

双六岳の山頂は霧の中なので山頂は諦め、2時間ほど歩くと今回初めてのピークハント！

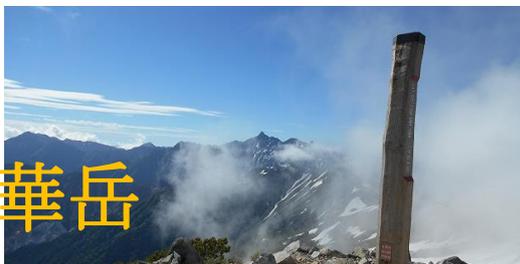
8時ころ三俣蓮華岳に到着。三俣蓮華岳からは檜からの北鎌、西鎌、硫黄尾根がばっちり

見える！雲が邪魔して見え隠れするので山頂にいた登山者全員があっちへ行ったりこっちへ行ったりして写真撮影をしていた

山頂から40分程で

三俣山荘へ到着。

三俣蓮華岳



三侯山荘では可愛い店員さん（小3年生）が待っていました。トイレは小屋の中だが快く貸してくれて、可愛い店員さんは鳥のオブジェの説明をしてくれたり、Tシャツの販売もしてくれた。

三侯山荘からは雪渓も多くなり岩苔乗越までは注意しながら高度を上げていった。

岩苔乗越からは樹林帯に入り高山植物を楽しみながら3時間程で水晶池へ到着した。



水晶池で池の上で「はいポーズ！」

水晶池を後にしてよいよ最初の目的地「日本一遠い温泉」秘湯中の秘湯、日本でもっとも遠い温泉「高天原温泉」に向けて歩き出した。水晶池からは1時間程度でランプの宿・高天原山荘に到着。秘湯らしく、小屋の人も愛想が無く「今日は空いてるからどこを使ってもいいよ。」と言われ部屋を見に行くと、1階は2段ベットで2階は広々としていた。広々と使える2階にリュックを降ろして早速全員で高天原温泉へ向かった。

温泉は山荘から15分程度の所にあり、女性陣は水着に着替え、自分はそのまま登山靴を履いて温泉へいった。

温泉は女性専用の囲いがある風呂、男性専用の露天風呂、混浴の露天風呂の3ヶ所があり、混浴露天風呂には男性が1名入っていた。全員で露天風呂に入りビールとジュースで乾杯！最高の風呂であった。

温泉で疲れを癒した

あとは、ランプの宿で

ゆっくりと夕食をとり

またまた乾杯！

明日は雲ノ平まで3時間

程度なので山荘のテラスで

ちょっと多目に酒を飲み

遅めの就寝となった。

7月16日（日）

朝は4時半に起きて朝風呂へ行った。

今日はゆっくりの出発なので朝食の後コーヒーを飲んで7時に山荘を出た。



朝から天気は良くない。まー梅雨の時期であり期待していなかったので雨具がすぐ出せる準備をして歩き出した。

20分程度で川を渡り、そこから急登。2時間程度でハイマツの林に出てしばらくすると奥スイス庭園に到着した。

「何がスイス庭園なんだか？」と感じだったが、日霧が少し晴れると庭園の後ろにぼんやりと北アルプスの山々が見えた。「この名前を付けた人はスイス行ったことあるのかね？」とか思いつつ前に進むと鉄塔が現れ雲ノ平山荘まであと20分の立札が、時刻は9時40分。まだ大分早いかな？って感じだったのでゆっくりティータイムをとった。

しばらくして雨が降ってきた。ちば山風呂敷をかぶったり雨具の上だけ着たりして雨対策をした後1時間程度で第2の目的地「雲ノ平山荘」が見えてきた。最後の雪渓を登り憧れの雲ノ平山荘に到着！

予想通り綺麗な小屋で、濡れた服

を乾燥室へ吊し、乾いた服に

着替えてから早々にテラスに出て

またまた乾杯！そして食堂で

チョコバナナケーキとアップル

パイをTさんにご馳走になって

しまった。窓の外を見たら

かすかに夕日が見えていた。

明日の天気予報は雨。

暗くなる頃には雨が降ってきた。

夕食後雲ノ平山荘の2代目小屋主の

伊藤さんより雲ノ平山荘の歴史と

DVDの感動的な上映があり、

Iさんは思わず涙が・・・。

この内容は初代小屋主自主出版の

「黒部の山賊」を読むと詳しく書いてある。



7月17日（月）

朝から雨が・・・。

6時。上下カップを着て出発。真っ白な霧の中1時間ほど歩くと祖父岳分岐に到着。ここでチェーンアイゼンを装着。雪渓の中をワリモ北分岐を目指し進んだ。

1時間40分程度でワリモ北分岐へ。そこからさらに1時間で鷲羽岳山頂に到着。

山頂は雲が切れて鷲羽池のバックに槍岳が！北鎌尾根と西鎌尾根、茶色の硫黄尾根もくっきり見えた。

硫黄尾根は見た目も不気味だ。後で調べたらかなり難易度も高い尾根のようで、ちょっと近づけないような感じだった。

鷲羽岳山頂を下り1時間ほどで三俣山荘に到着。

三俣山荘でゆっくり昼食をとり休憩した。

三俣山荘の食堂は2階にあり展望も良く、窓側にカウンターもありとても良い雰囲気であった。特に三俣山荘特製コーヒーはサイフォン式で時間をかけてじっくり作ってくれる。

一緒に頼んだスパゲッテーより遅く出来あがった。



高天原と雲ノ平山行に今回も行くことが出来て幸せでした。

皆さんの（特にはるちゃん）の明るさと元気な姿に私もはしゃいで山旅を楽しみました。

今回は行く前に、もうこれでお別れの山旅かと意識して高天原からの帰り道での山頂や小屋を通過する度に「目に焼き付けて来ました。」

高天原の温泉に皆さんと浸かれたのも良い思い出となり、正にさよなら高天原・雲ノ平と言えました。

高天原も雲ノ平も、花々に囲まれルートを歩き残雪を超え、長い長い山並みを歩くうちに若かりし頃の想いがよみがえり 10代～20代～30代を思い出させてくれました。アイツとここを重い荷物を背負い歩いたな！アイツは今は何しているか？などを想いながら時には歌で過ぎし日の仲間を想い、今、ともに歩いている仲間とこうしてこの地を訪れている喜びを感じながらの山でした。

今回の山行は私の人生の中で大きな記念となり、常に思い出す旅であったことは間違いありません。

ありがとう。同行の時〇さん・吉〇さん・上〇遥ちゃん・狩〇さん
想い遥かな山並み越えて両手に美しい花と、可憐な若き花に
先達の力強い助けを頂き想いを叶えた旅でした。
本当に皆さんありがとうございました。

雲ノ平山行を終えて

一年前から相談していた高天原温泉&雲ノ平山行ですが今回は大先輩 T さんから『計画を自分達でやって御覧なさい』と、背中を押していただき地図と睨めっこの毎日。

何度も計画書を作り替え、小屋の予約を訂正し何とか出発に漕ぎ着けました。

梅雨の山行だけに雨具覚悟でしたが、雲の切れ間を縫う様に行きました。

夢にまで見た絶景とお花畑を目に焼き付け、山小屋ライフを満喫しました。

ブヨと浮腫みに悩まされ、ピッチも上がらないダメダメ CL でしたが、田中さん、狩野さん、吉瀬さん、遥ちゃんに助けられ無事に終える事が出来ました。

メンバーの皆さんに感謝です！

ありがとうございました。

時田明美

上荒磯

私しとにかく全部が新しくて、おかしかったし、虫うるさかったし、お花きれいだったし、雷鳥かわいかったし、ジュース高かったし、田中さんの歌が素敵だったし．．．いろいろあるけど楽しかったです！

下るのが嫌だったな～

はい！ありがとうございます。